

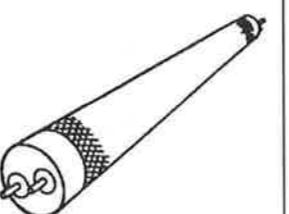
使用上のご注意

■ しろうと工事は危険です。
電源の工事は電気工事店におまかせください。
また、部品の追加、変更などの器具の改造は絶対しないでください。
器具の隙間に金属類等(針金など)を絶対に差し込まないでください。
感電の危険があります。



■ 蛍光灯器具は電源周波数に合った器具をお使いください。
特に転居時や贈答時には先方地域の周波数をお確かめください。間違えますと、ランプの寿命が短くなったり、過熱焼損の原因になります。

■ このような状態になりましたら、器具のワット数に応じたランプに取替えてください。(寿命です)



- ランプの端部が黒ずんだとき。
- 点滅を繰り返すとき。
- 明るさが低下したとき。

必ず電源を切り、ランプが冷えてから取り替えてください。

■ ランプは、ランプソケットに確実に取り付けてください。

お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。

- ・ 明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃、点検してください。
- ・ ベンジン、シンナーなど発揮性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
- ・ 器具全体に水をかけたり、水中につけて洗うことは絶対にさけてください。
- ・ セードの汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れをふき取ってください。その後、水ぶきして石けん分を取り除いてください。
- ・ 照明器具には、寿命があります。一般的な使用状態で、照明器具の交換時期は8年~10年です。

点灯順序

引きひも操作をすることで次の点灯順序となります。

20W 3灯用の場合 蛍光ランプ3灯点灯 → 蛍光ランプ2灯点灯 → 保安球点灯 → 消灯

20W 4灯用の場合 蛍光ランプ4灯点灯 → 蛍光ランプ2灯点灯 → 保安球点灯 → 消灯

○壁スイッチのみで使用される場合は、日々、引きひも(プラスイッチ)の操作を行ってください。

長時間、引きひもでの操作を行わないと、スイッチの接点が酸化し接触抵抗が高くなり熱を持ちますので故障の原因になる可能性があります。

定格

形 式	定格電圧	定格周波数	定格消費電力	使用蛍光ランプ	使用グロースタータ	使用保安球
20W 3灯用	AC100V (交流)	50Hz	68W	FL20SS/18×3	FG-1 E×3	E-12なつめ球 (5Wまで)
20W 4灯用		60Hz	90W	FL20SS/18×4	FG-1 E×4	

故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは右表を参考にお調べください。

右表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くのNEC商品取扱店へご相談ください。

なお連絡されるときは器具の形式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。形式名は器具本体部の器具ラベルに表示しております。

故障の状態	主な原因
蛍光ランプが点灯しない	○ 蛍光ランプがランプソケットに正常に取り付いていない ○ 蛍光ランプまたはグロースタータの寿命 ○ グロースタータのゆるみ
常夜電球が点灯しない	○ 常夜電球のゆるみ ○ 常夜電球の寿命
いずれも点灯しない	○ 電源が切れている。

NECライティング株式会社

東京都港区芝1-7-17

〒105-0014 <http://www.nelt.co.jp/>

<お客様相談室>
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間 平日9:00~12:00 13:00~18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521

※この紙は再生紙を使用しています

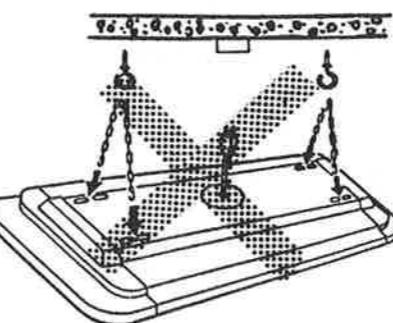
NEC 照明器具

取扱説明書 **保証書添付** **保存用**

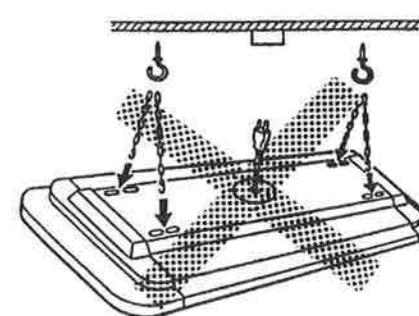
取付できない天井

〈チェーン吊りの場合〉

柔らかい天井や、板厚の薄い天井は、取り付け強度が不十分となり、器具が落下する恐れがありますので、必ず器具の重量に耐えることを確認してください。



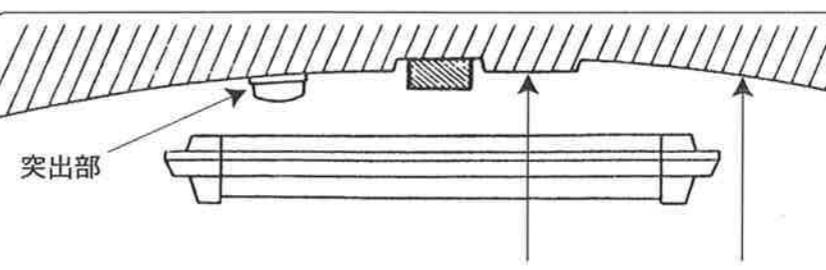
柔らかい天井(石膏ボード等)



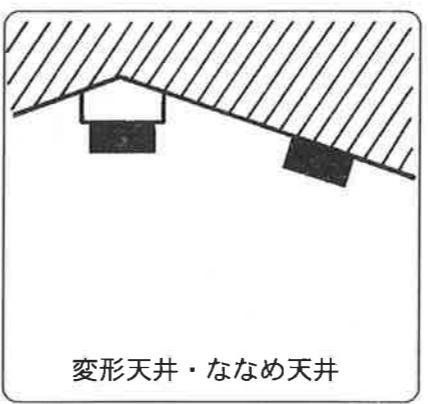
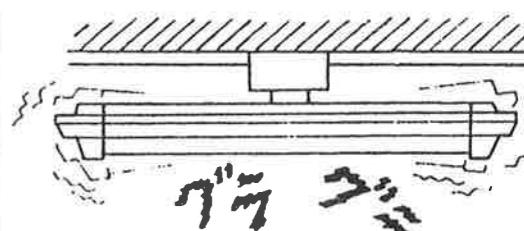
板厚の薄い天井

〈直付の場合〉

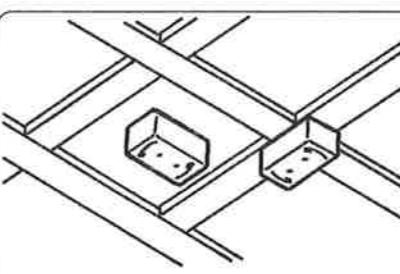
天井面に密着しないため、本体がグラグラして危険です。



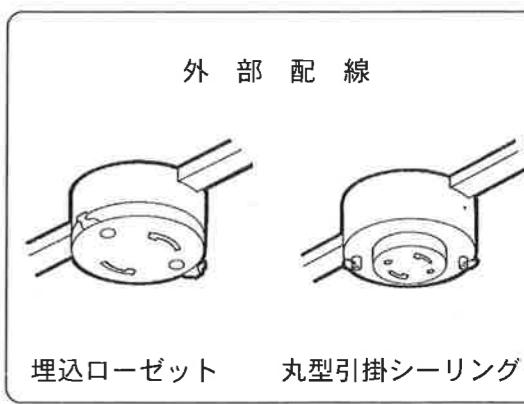
突出部のある天井・凹凸のある天井・簡単にたわむ弱い天井



変形天井・ななめ天井



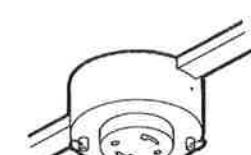
サオブチ天井・格子天井



外部配線



埋込ローゼット



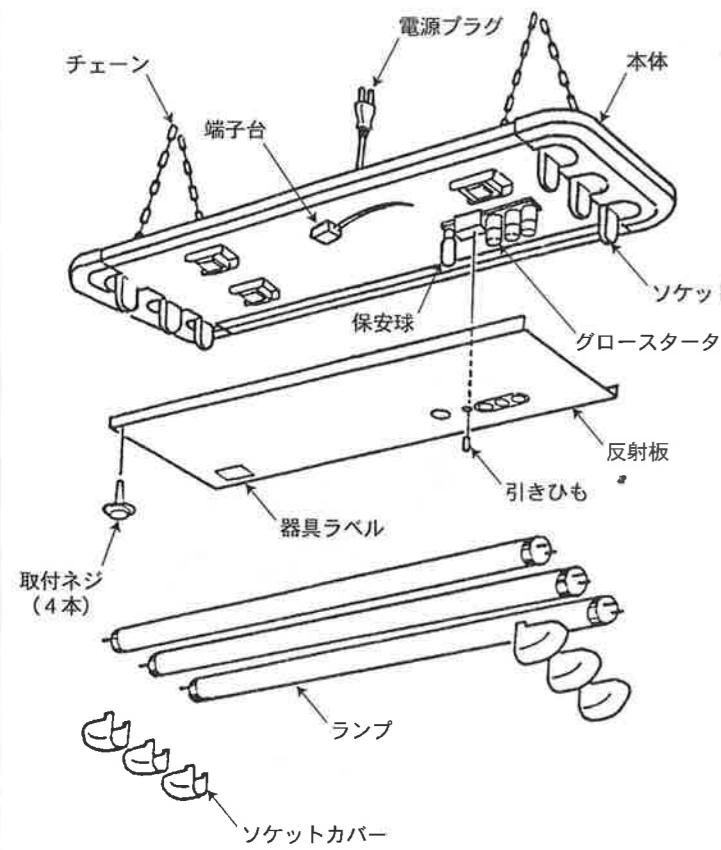
丸型引掛けシーリング

- このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
- 施行の前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり正しく施工してください。
- 取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管してください。

器具の取付方法

各部の名称

この図は一部省略、抽象化した共通部品図です。
機種によって形状、ランプ本数等が異なる場合があります。



○取付前の確認

■取付できない天井と引掛シーリング

下図の場合は、電気工事店が販売店に依頼してください。

**電気工事は電気工事士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事店に依頼してください。**

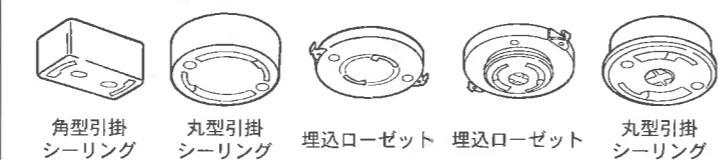
- 引掛シーリング又は、コンセントが取り付けられていない。
- 引掛シーリング又は、コンセントが破損している。
- 電源端子露出型引掛シーリングが取り付けられている。
- 引掛シーリングがグラグラしている



引掛シーリングは、ベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。
器具が落下する恐れがあります。

■天井の確認（直付けの場合）

天井に取り付けられている引掛シーリングが下図の場合は、
引掛シーリング固定強度を確認の上、器具の取り付けを行ってください。

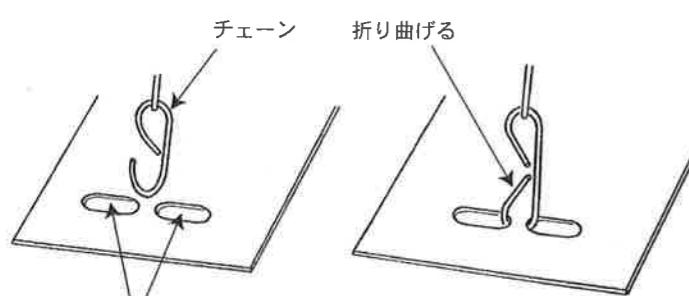


取付工事の際は感電等事故防止のため必ず電源を切ってください。

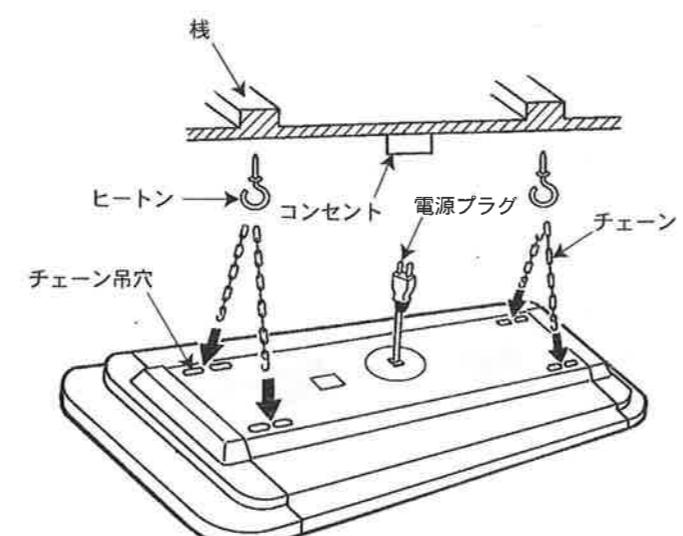
○本体の取付順序

〈チェーン吊りの場合〉

1. 付属のヒートンを天井の桟へしっかりとねじ込んでください。
(柔らかい天井や、板厚の薄い天井は取付強度が不十分となり危険ですので、器具の重量に十分耐えることを確認してください。)
2. チェーンのフックになっている方を本体のチェーン吊穴に
引っかけて、外れない様に折り曲げてください。

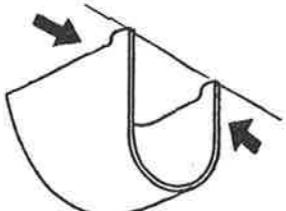


3. チェーンの先端をヒートンに引っ掛けた後、電源プラグを
天井のコンセントに差し込んでください。

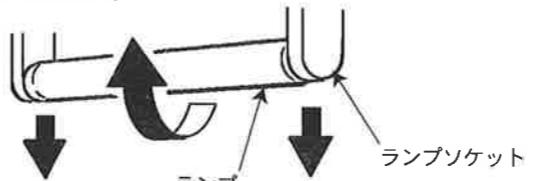


〈直付けの場合〉

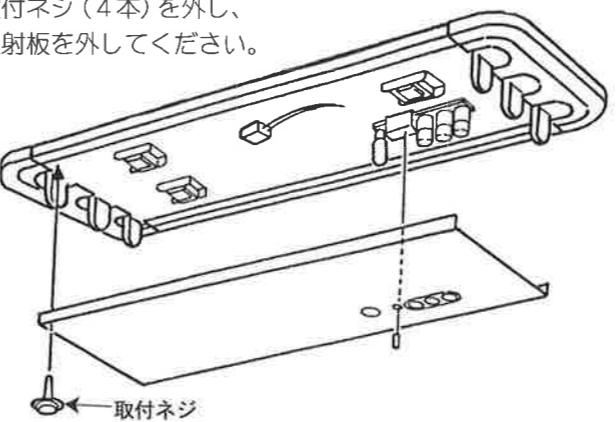
1. 右の図の様にソケットカバーの矢印の位置を押しソケットカバーを外してください。



2. ランプを90°回転させランプソケットの溝からランプを
外してください。

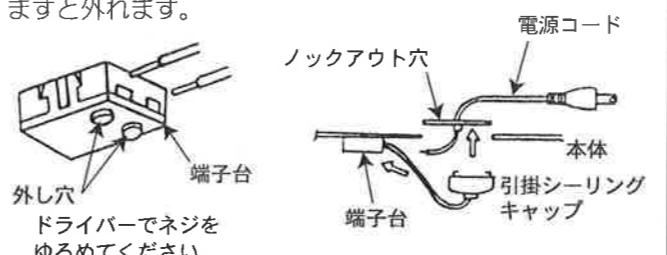


3. 取付ネジ(4本)を外し、反射板を外してください。



4. 端子台から電源コードを外してください。

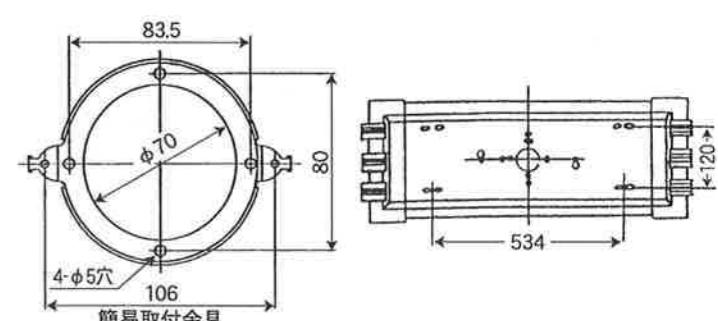
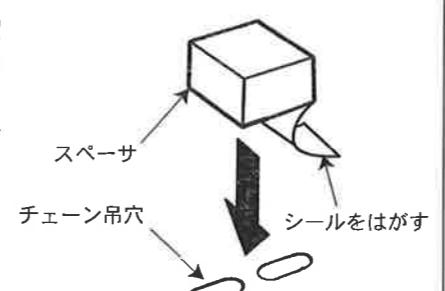
端子台の外し穴のネジをゆるめて電源コードを引っぱりますと外れます。



5. 本体中央のノックアウト穴(Φ65)を抜いて電源コードを取り外してください。

6. 付属の引掛けシーリングキャップのコード先端を端子台に
差し込んで端子台のネジを締付けてください。

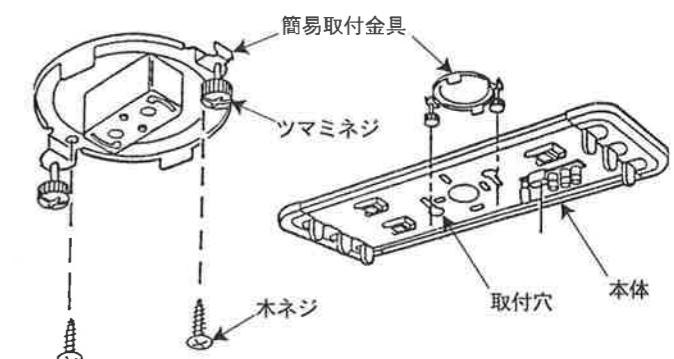
7. 本体のチェーン吊穴
(4ヶ所)に付属のスペーサ(4コ)のシールをはがし貼り付けてください。



8. 付属の簡易取付金具を天井にしっかり固定してください。

※天井に埋込ローゼットが付いている場合は、簡易取付金具に付いているツマミネジを取り外して、埋込ローゼットの【耳】のネジ穴に取り付けてください。

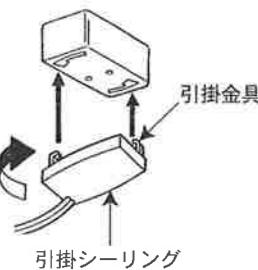
※天井に丸型、角型引掛けシーリングボディが付いている場合は、付属の木ネジ(2本)を利用して天井の桟に簡易取付金具を取り付けてください。



9. 簡易取付金具は、埋込ローゼットのツマミネジに本体の取付穴(2ヶ所)を差し込み、ツマミネジに本体を引っ掛けください。

器具本体の角度を調整しツマミネジをドライバーでしっかりと締付けてください。

10. 引掛けシーリングキャップを埋込ローゼット又は丸型、角型引掛けシーリングの引掛け穴に挿入し、矢印の方向に回して確実に取り付けてください。



11. 反射板の穴に引きひもを通し、反射板を取付ネジ(4本)で取り付けてください。

12. ランプのピンをランプソケットの溝に入れ、ランプを90°回転させてください。

- ①ソケットカバーの後部を角穴に差し込んでください。
②次に矢印の位置を押さえながら、爪をはめ込んでください。

